

大阪府における介護施設等の生産性向上関連の取組

平成29年「大阪府介護・福祉人材確保戦略」を策定し、3つの柱で取組を推進

【1. 参入促進】

【2. 労働環境・処遇の改善】

【3. 資質の向上】

「労働環境・処遇の改善」として以下の生産性向上関連の取組を実施

H30年度～

介護ロボット導入活用支援事業

- ・移乗介護、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション、入浴支援に係る介護ロボットの導入費用補助
- ・H30～R3まで延べ239施設・事業所へ補助（R4未確定）

R3年度～

介護現場における多様な働き方導入モデル事業

- ・介護助手導入と介護職の専門性向上によるチームケアの実践
- ・R3年度事業において13の老健施設をモデル施設として実施
介護助手33名、短時間労働者14名採用（R4年度も実施中）

R2年度～

ICT導入支援事業

- ・介護ソフト（介護記録・情報共有・報酬請求が一气通貫で行えるもの）、情報端末（タブレット端末・スマートフォン等）等の導入費用補助
- ・R2～R3まで延べ614施設・事業所へ補助（R4未確定）

これまでの事業の成果と課題を踏まえ、さらに介護施設・事業所の負担軽減に資する方策を検討

